

2 元気とうるおいのまち

(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

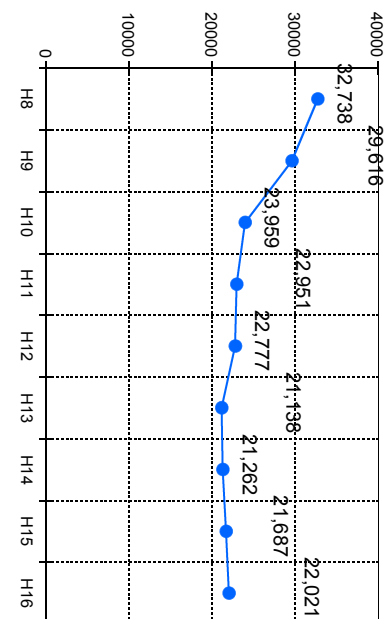
(参考資料)

47 木材製品出荷額

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	(平成24年度)	(平成29年度)		
(32738)	(29616)	(23959)	(22951)	(22777)	(21138)	(21262)	(21687)	(22021)	22,195	22,782百万円	23,000百万円		維持

(二ツ井地域含む)

参考) 旧能代市の推移



説明

出典：木材振興課

基準：年を基準とした市の独自調査

公表時期：翌年の年末

目標指標の趣旨：木材関連の産業振興の目安として、製品出荷額の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標：230億円を目安に2億円程度の増加を目指す
10年後の目標：230億円の水準を維持する

(担当：木材振興課)

2 元気とうるおいのまち

(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

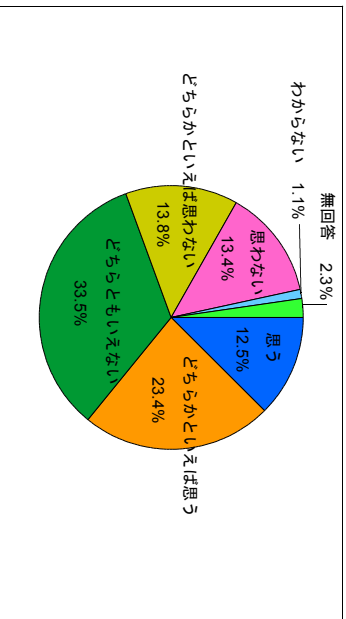
(参考資料)

48 木のぬくもりや木のまちとしての雰囲気があると認める市民の割合

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
										H19	(平成24年度)	(平成29年度)	
										35.9%	55.0%	70.0%	市民意識調査

(H19年度)

木のまちとして雰囲気がある



説明

出典：市民意識調査

調査時期：H19.10月、H20.7月

集計値：「思う」「どちらかといえば思う」の計

目標指標の趣旨：木のまちづくりの目安として、雰囲気があると認める人の増加を目指す

目標値の捉え方

「どちらともいえない」の基準値は33.5%
5年後の目標：33.5%の半分程度の増加を目指す
10年後の目標：33.5%程度の増加を目指す

(担当：木材振興課)

2 元気とうるおいのまち

(4) 山・川を生きかす林業・木材産業・水産業

(参考資料)

49 木の学校利用者数

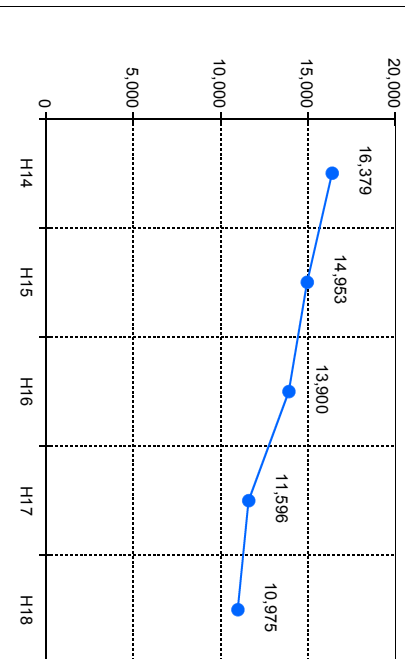
10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
						H14	H15	H16	H17	H18	(平成24年度)	(平成29年度)	
—	—	—	—	—	—	16,379	14,953	13,900	11,596	10,975	13,000人	15,000人	
										(H18年度)			

説明

出典：木材振興課
基準：各年度の合計

目標指標の趣旨：木のまちづくりの目安として、木の学校の利用者の増加を目指す

目標値の捉え方
5年後の目標：1万3千人を目安に2千人程度の増加を目指す
10年後の目標：さらに2千人の増加を目指す



(担当：木材振興課)

2 元気とうるおいのまち

(4) 山・川を生きかす林業・木材産業・水産業

(参考資料)

50 共同研究等(委託を含む)で実際に商品化できた件数

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
			H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	(平成24年度)	(平成29年度)	
—	—	—	0	1	0	1	0	0	0	0件	2件	5件	
										(H18年度)			

説明

出典：木材振興課
基準：5年間(10年間)の累計

参考)
過去に共同研究で実際に商品化できた件数：2件
・樹皮ボード(アキモクボード)
・円筒LVL(へリクス)

目標指標の趣旨：産学官連携の産業振興の目安として、共同研究等での商品化を目指す

目標値の捉え方
5年後の目標：5年間で2件の商品化をめざす
10年後の目標：さらに5年間で3件の商品化をめざす

(担当：木材振興課)